

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	とくに医療情報について、家族への報告が十分でない。	月2回の往診の結果や訪問歯科診療の結果について家族に報告する。	毎月の定例報告(家族への手紙)に、往診の結果を加えて報告する。年6回の運営推進会議のうち1~2回を家族会と兼ねて実施し、家族から求められている情報は何かを把握する機会を設ける。	12ヶ月
2	2	地域に支えられる事業所から、地域に貢献できる事業所になる	利用者の地域の掃除や行事への参加率を高める。定期的に利用者が地域商店の店員さんや付近の学校の生徒・学童と触れ合う機会を設ける。	地域もしくは高槻市の清掃強化月間に参加し、近隣の方と利用者との直接の交流ができるようにする。 毎月実施予定の手づくりランチのための買い物で、地域のスーパーやコンビニを定期的に訪れ、なじみの関係を築く。外に出かける体力を維持するため、機能訓練を継続的に行う。	12ヶ月
3	2	地域に支えられる事業所から、地域に貢献できる事業所になる	地域の方に対して研修会や勉強会を開催する。	老人会と協働で行う。テーマは「認知症について」を予定しているが、地域のニーズに応じて設定する。年内に初回開催までこぎつけることを目標とする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。